

HTEC TIMES

Honda Technical College kansai

学校法人ホンダ学園
ホンダ テクニカル カレッジ 関西

発行責任者
 校長 村上 洋

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
 TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

ホームページ・ケータイ サイト
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/

QRコード対応
 ケータイで
 簡単アクセス!



第5回 全日本 学生フォーミュラ大会 2007

ルーキー賞受賞

自動車研究開発科 初出場校11校中1位を獲得!!



車検 チルト(ガソリン漏れ検査)



動的イベント エンデュランス(22km耐久)



静的イベント デザイン(設計)



車検をクリアした証のステッカー(写真中央)



車検 技術審査



静的イベント プレゼンテーション



これから動的イベント エンデュランス(22km耐久)に挑む学生たち

9月12日から4日間、自動車研究開発科2年生(1期生)は、静岡県袋井市「小笠山総合運動公園(エコパ)」で開催された全日本学生フォーミュラ大会に出場しました。

この大会は、校内選考で評価の高かったAチーム(Integration XI)がエントリーし、Bチームはサポートとして参加しました。

「Integration XI」は、「ドライバーと共に成長するマシン」をコンセプトに車両を製作し、初参加11チームの総合得点で1位を獲得。みごとルーキー賞を受賞しました。全参加チームの総合得点では、62校中37位と目標であった上位入賞は果たせなかったものの、これまでの活動の成果が現れた大会になりました。

今後は、2008年5月に開催されるFormula SAE(ア

メリカ大会)が活動の舞台です。今大会から得た課題を活かして次の大会で入賞を目指します。

全日本学生フォーミュラ大会とは?

全日本学生フォーミュラ大会は、学生たちが企画・設計・製作したフォーミュラスタイルの小型レーシングカーで競技を行ない「ものづくりの総合力」を競います。この大会は、米国内で開催されているFormula SAEの日本版で、自動車分野の技術者を目指す学生たちが集まり、習得した専門技術を発揮しあうコンテストです。



真剣にやったことは裏切らない 努力は自分に返ってくる

チームリーダー 佐藤 聡

ものづくりというのは、うまくいくことの方が少ないくらいで、いかに問題を減らすか、遅れた時間をどう取り戻すか

が重要です。そして、真剣にやったことは裏切らないし、努力は自分に返ってきます。

大会で表彰台に上った私は、このことを心から実感しました。いろいろな面で自分を大きく成長させてくれた大会に感謝しています。

普通救命講習「救える命を救おう」 AEDの使い方や心肺蘇生法を学ぶ



真剣に救命活動に取り組む学生たち

9月18日、大阪狭山市消防局の方にお越しいただき、普通救命講習を開催しました。

この講習は、本校へのAED(自動体外式除細動器)設置にともない、学生、教職員にAEDの使い方や心肺蘇生法を学んでもらうことが目的です。

AEDとは、心臓の心室細動の際に電気ショックを与え(電氣的除細動)、心臓の働きを戻すを試みる医療機器です。このAEDを救急車の到着以前に使用した場合、救命率が数倍も高くなることが明らかになっています。

学生たちは隊員の方の指導で、ダミー(練習用的人形)にAEDを使用したり、心臓マッサージをしたりと、真剣な表情で講習に取り組んでいました。



見学会に参加された保護者のみなさん

その後、いよいよ工場内へ。この日は輸出用(左ハンドル)のフィットの組み立て・溶接が行われていました。1日で1000台のフィットを作る生産ラインがあり、まるでプラモデルを組み立てるようなフィットが完成していく様子に皆さん圧倒されていました。

ウェルカムホールでASIMOがお出迎え



保護者ワクワク工場見学 鈴鹿製作所

56名の保護者の方が参加し、本田技研鈴鹿製作所の工場見学が開催されました。

まずは、工場内を見学する前にウェルカムホールでASIMOの歓迎を受けました。ASIMOの軽快なステップに皆さん大喜びでした。

ウェルカムホールでASIMOがお出迎え

新任の挨拶

自動車整備科担当
白石 拓三
 H-TECの8期生として卒業し、鈴鹿サービスセンターでサービスを8年、Honda Cars 大阪で営業を9年経験しました。これら現場での経験を私の最大の武器として精一杯頑張っていきます。Hondaが好き、人が好き、そんな仲間が集まれば何でもできるんだという前進する集団と一緒に創っていききたいと思います。

事務学生部
谷田 京子
 Hondaに入社以来ずっと営業部門で販売会社を支援する立場のお仕事に携わってきました。今後は次世代のHondaを担うみなさんの、夢と希望を実現するお手伝いが出来ればと思っています。共に頑張って夢をカタチにできる素晴らしい学園生活を実現させましょう! よろしくお願いたします。

自動車整備科担当
村上 大介
 私は3年前にH-TECを卒業し、浜松製作所で二輪の中・大型のシリンダヘッドの鑄造を経験してきました。みなさんとは年齢が近く、私自身3年前まで学生であったことを活かして、1人1人が理解できるように分かりやすく勉強を教えていきたいと思っています。そして、みなさんと一緒に楽しい学園生活を送りたいと思っています。

就職活動状況

1年生の就職活動スタート

2年生の就職内定率は、9月末時点で99%となっています。今後も引き続き年内内定100%をめざして学生たちを極め細やかにバックアップしていきます。

また、1年生の就職活動も10月の「進路説明会」を皮切りに本格的にスタートします。

平成19年度 就職先別内定状況

Honda関連会社	13%
一般自動車関連	12%
二輪関連	8%
進学	8%
Honda Car	60%

また、10月の「進路説明会」を皮切りに本格的にスタートします。タートしました。今年から、昨年新設された自動車研究開発科2年生(3年制)の就職活動もスタートします。今後も、各販売会社、製造・開発系の企業のみならずから期待される人材の育成に努めていきますので、活発な求人をお願いたします。